

2016.8.1

No.190

6月
定例会



市議会だより

甲府商業高校の生徒が議会を傍聴しました
調査研究会が行政視察を行いました



議長に
清水 仁 氏
副議長に
岡 政吉 氏 当選

市長提案9案件を承認・可決・同意



写真：北部幼児教育センターでの七夕飾り製作の様子と中心街での七夕祭りの飾り（平成 28 年 7 月 7 日撮影）

CONTENTS

- 甲府商業高校の生徒が議会を傍聴しました
..... ②～③
- 正副議長就任のあいさつ ④
- 6月定例会の概要／議会日誌／
9月定例会の予定 ⑤
- 市政に関する質問 ⑥～⑪

- 各常任委員会審査の概要 ⑫
- 審議結果／人事案件／請願審査結果 ⑬
- 調査研究会の行政視察 ⑭～⑮
- 常任委員会の構成 ⑯

会を傍聴しました



甲府商業高校の3年生35人が、公民科の授業の一環として、平成28年6月定例会を傍聴しました。

甲府商業高校の生徒の感想・意見

3年1組 興水大輝 さん

今回、初めて議会を傍聴しました。今までは、テレビや新聞で見えたことがなかった議会を実際に見ると、自分たちの生活に直接関わるような身近な話題についての議論がされていて驚きました。

今年の夏から選挙に参加できるようになりますが、議会を傍聴することで、より一層、選挙に対する気持ちが強くなり、とても勉強になりました。

3年1組 中澤里歩 さん

議会はとても緊張感があり、傍聴している側も緊張しました。発言時間が決まっていることや、傍聴席側にもモニターがあり、そこで手話通訳が付いたテレビ中継が見られることに驚きました。

高校生の私たちからすると難しい内容でしたが、スポーツ環境整

備の話は、私自身も運動部に所属していることから、身近な話題でした。

18歳への選挙権年齢引き下げについて、来年から積極的に参加したいと思いました。

3年1組 杉 尚哉 さん

高校生活を送る中で、普段は体験できない議会の傍聴ができ、とても良い体験になりました。議場に入ると、空気の違いに圧倒されました。質問をする人とそれに答える人が向かい合っていて、話の内容も学校の生徒会等での話の内容とは全く違っていました。

今、ここにいる人たちが、この甲府市という大きなまちを動かしていると思うと、とても頼もしく思えました。本当に良い体験になったと思います。

3年2組 望月聖也 さん

今回初めて議会を傍聴しました。イメージとしては、中学校・高校の生徒総会のような雰囲気だと思っていましたが、形式も段取りもしっかりと行われていて、更に緊張感がありました。

質問の内容は、甲府市のために想ったものが多く、議員の方々の甲府市を想う熱い気持ちが伝わってきました。あのような議会を幾度となく重ね、私たちの生活が営まれていると思うと、感謝の気持ちが芽生えました。私も、山梨のために何かできることを考えて生活していきたいと思います。

3年2組 日比野美久 さん

一つのテーマに対してとても深い議論をしていて、すぐく市民のことを考えているのだと改めて知ることができました。

議会を傍聴する機会はそんなになので、今回はとても良い経験ができました。この議会の傍聴を

甲府商業高校の生徒が議



通して、以前より政治への興味が湧き、18歳への選挙権年齢の引き下げで、私たちも政治に関わっていくことになるので、自分でも色々調べたりしていきたいと思いました。

3年2組 佐藤風太 さん

初めて議会を傍聴してみても、質問する人も答える人も全員が、甲府市についてしっかりと将来を見通して考えていると感じ、とても感心しました。これからどうしていくのかを具体的かつ明確に話をしていたので、聴いている方もイメージしやすかったです。

初めてこのような場所に学校の

授業として行けたことは、非常に良い機会となりました。自分も山梨県民の一人として、もっと自分のまちの現状に関心を持つていきたいと思いました。

3年3組 小田切美優 さん

初めての体験にとっても楽しみで、議会を傍聴して、多くの大人が今ある問題を解決しようとしていることを知りました。甲府市をもっと良いまちにしたいという気持ちが伝わりました。とても貴重な体験をすることができました。

私は今18歳で、選挙権を持っているので、よく考え、この甲府のまちをもっと良くできるよう、投票したいと思いました。

3年3組 福田隆治 さん

実際に議会を傍聴してみても、テレビで見るとは違うものがありました。甲府市の問題が話し合われていて、私も考えさせられる時間にもなりました。

私が一番気になったのは、東京オリンピック・パラリンピックの話です。山梨県は東京にも近いということから、練習会場に使われ



る予定ということで、山梨県もスポーツで盛り上がりつつあって欲しいと思います。また機会があったら傍聴したいと思いました。

3年3組 館野万里子 さん

議会は何をやっているのか、興味を持ったことがあります。今回傍聴して、議員の皆さんや市長さんを初め部長の皆さんが、甲府市をよりよくするために尽力されていることに改めて気付くことができました。

今回、法律の改正で、私も選挙権がもらえる年齢になりました。これをきっかけにもっと私たちが住むまちのことを知りたいと感じ

ました。今後は、投票する権利をもらったことに責任をもって、一票を投じていきたいと思っています。

◆傍聴された生徒の皆さん

3年1組

興水大輝さん 杉 尚哉さん
長坂顕導さん 望月陸矢さん
山崎将人さん 石川眞子さん
木嶋理紗さん 小高一華さん
筒井由真さん 中澤里歩さん
宮澤星南さん 望月 綾さん
矢嶋沙羅さん

3年2組

河西 凜さん 小池 塁さん
笹本依吹さん 佐藤風太さん
望月聖也さん 望月大志さん
山田翔太さん 浅井 綾さん
日比野美久さん 福嶋花音さん
吉井玲奈さん

3年3組

有泉英一さん 一瀬大斗さん
岡本拓也さん 小林柊斗さん
永長大夢さん 福田隆治さん
萩原莉子さん 小田切美優さん
笹本真奈香さん 館野万里子さん
中村沙英さん 以上35人

※なお、議会は開会中どなたでも傍聴できます。お気軽にご来庁ください。

9月定例会の予定は5ページ

正副議長 就任のあいさつ



第97代議長
しみず ひとし 議員
清水 仁

第108代副議長
おか まさよし 議員
岡 政 吉

私どもは、平成28年6月定例会において、第97代議長、第108代副議長に選任されました。

身に余る光栄と感謝するとともに、その責任も重く受け止めながら、与えられた職務を全うし、円滑な議会運営に努めてまいりる所存でございます。

さて、甲府市においては、「人・まち・自然が共生する未来創造都市 甲府」を都市像に掲げた第六次甲府市総合計画の初年度として第一歩を着実に踏み出しました。

議会といたしましても、本市の発展に寄与するため、自らも研鑽を重ね、資質を高めながら、議会の権能を発揮し、市民の皆さまのご期待に応えられるよう努めてまいります。

ご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。



議場での投票の様子

6月定例会の概要

甲府市議会は、6月定例会を6月9日から22日までの14日間の日程で行いました。

平成28年度甲府市一般会計補正予算（第1号）、甲府市学校職員給与条例の一部を改正する条例制定についてなど、市長から提案された9案件を審議し、すべて、承認・可決・同意いたしました。

主な補正予算は、平成28年度甲府市一般会計補正予算（第1号）で、個人番号カードの独自利用策となるコンビニ交付システムの導入に係る経費等の補正となっています。

主な条例は、甲府市学校職員給与条例の一部を改正する条例制定についてで、高等学校教職員の職務の級の分類の基準となるべき標準的な職務に新たな職務を定めるためのものです。

議会日誌

4月13日(水)	民生文教委員会(行政視察)	5月31日(火)	全国市議会議長会
4月20日(水)	総務委員会(所管事項調査)	6月2日(木)	6月定例会招集告示
4月21日(木)	リニア中央新幹線調査研究会	6月4日(土)	水源林植樹の集い
4月25日(月)	会派代表者会議	6月6日(月)	議会運営委員会、会派代表者会議
4月26日(火)	都道府県庁所在都市議長会、 関東市議会議長会	6月9日(木)	6月定例会開会、提案理由の説明
4月27日(水)	議会制度調査研究会行政視察 …14～15ページに詳細	6月14日(火)	本会議、質疑及び市政一般質問
4月28日(木)		6月15日(水)	
5月10日(火)	経済建設委員会(所管事項調査)	6月16日(木)	議会運営委員会、提案理由の説明、 各常任委員会付託
5月12日(木)	山梨県市議会議長会事務局職員研修会 中核市調査研究会行政視察 …14～15ページに詳細	6月17日(金)	常任委員会(総務・民生文教)
5月13日(金)		6月20日(月)	常任委員会(経済建設・環境水道)
5月17日(火)	議会制度調査研究会	6月21日(火)	会派代表者会議
5月18日(水)	議会運営委員会	6月22日(水)	議会運営委員会、本会議(各常任委 員長報告、採決)、議会運営委員会、 本会議(正副議長選挙)、各常任委員 会、議会運営委員会、6月定例会閉 会、会派代表者会議
5月25日(水)	リニア中央新幹線調査研究会行政視察 …14～15ページに詳細	7月11日(月)	総務委員会(所管事項調査)、 市議会だより編集委員会
5月26日(木)			

平成28年 9月定例会の予定

29日(木)	28日(水)	27日(火)	26日(月)	25日(日)	24日(土)	23日(金)	22日(木)	21日(水)	20日(火)	19日(月)	18日(日)	17日(土)	16日(金)	15日(木)	14日(水)	13日(火)	12日(月)	11日(日)	10日(土)	9日(金)	8日(木)	7日(水)	6日(火)	5日(月)
本会議、閉会	休会	特別委員会	決算審査	休会	休会	特別委員会	決算審査	特別委員会	決算審査	休会	休会	休会	特別委員会	決算審査	本会議	常任委員会	本会議	休会	休会	本会議	本会議	休会	休会	開会、本会議



政友クラブ
代表質問（一問一答）

坂本 信康

第六次甲府市総合計画について

質問 Q

総合計画に掲げた都市像の実現に向け、市長は、今後10年間を展望する中で、どのような着眼点をもって、市政運営に取り組んでいかれるのか、お伺いします。

答弁 A

本計画の推進にあたっては、リニア中央新幹線を活かしたまちづくりや持続可能な自治体経営の確立をこれからのまちづくりの主要な課題とし、とりわけ、人口減少対策を最重要課題として捉え、ごうふ未来創り重点戦略プロジェクトや甲府市総合戦略との連動を図りながら、私が先頭に立ち、市民の皆様とともに協働して各施策に取り組みまいります。

また、そこで見出された課題を乗り越え、本市に住む人々、また、訪れる人々全てが、幸福感や満足感を抱くことができるまちづくりに邁進し、明日への希望に繋がる

明るい「未来創造都市 甲府」の実現に向け、全力を注いでまいります。

地域防災力の強化について

質問 Q

行政と市民が丸とが重要なのではないかと考えますが、見解をお示しください。

答弁 A

地域コミュニティの担い手の減少等、各地域が抱える諸課題は多岐にわたっているのが現状であります。こうしたことから、地域の皆様に地域の状況と、災害時の自助・共助の必要性をご理解いただくことの重要性を踏まえ、地域からの要請に基づき、専門知識を習得した職員が年間50回前後の防災指導を行っております。

今後は、行政から今まで以上に積極的に地域へ出向き、地域の特性に応じたきめ細かな指導を行う等、更なる地域防災力の強化に努めてまいります。



その他の質問項目

・甲府市総合戦略の取組について他



創政こうふ
代表質問（一問一答）

桜井 正富

総合戦略における少子化対策等の推進について

質問 Q

同一敷地内への多世代居住の施策等により、家族の居住に関する魅力を高め、首都圏に情報発信するプロモーションを起こし、本市への移住・定住を促進する必要があると考えますが、見解をお伺いします。

答弁 A

多世代の同居・近居については、そこに住まう方々の精神的・経済的な安心感をもたらすとともに、慣習の伝承や助け合いの醸成等による良好な地域コミュニティの創造等、多方面にわたるメリットを有していると感じております。

こうした観点も踏まえ、常に新たな取組を模索・構築し、現行の取組を着実に推進する中で、今年度より、市長直轄としたプロモーション機能を戦略的に用いながら人口減少への対策の実効性を高めてまいりたいと考えております。

甲府商業高校の「特色ある学校づくり」等について

質問 Q

教育委員会の考えと、今後目指す方向性について、見解をお伺いします。

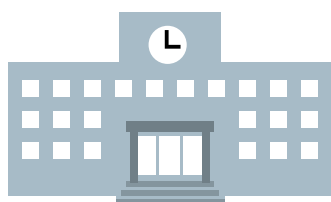
答弁 A

甲府商業高校では、現在、教育目標や運営方針等を反映した施設整備、生徒の主体的な学習活動への支援、情報化や国際化の進展への対応、学校・家庭・地域・大学等との連携強化等に取り組みしております。

今後、更なる学校の特色づくりを進めるには、コンセプトの明確化や、それを理解し取り組む姿勢を持った生徒の募集、教育課程でのより効果的な取組等が必要となります。こうしたことから、本年度、校内に新たな検討委員会を立ち上げ、更なる飛躍と発展を目指し、特色ある学校づくりを検討してまいります。

その他の質問項目

・本市の地震対策について 他





公明党
代表質問（一問一答）

佐野 弘仁

人口減少を克服するため の少子化対策等の推進に ついて

質問 Q 定住人口増加策の一助としての婚活施策や、新家庭への補助制度の再構築を進める必要があると思いますが、内閣府の結婚新生活支援事業の活用も含め、どのような政策をお考えなのか、ご所見を伺います。

回答 A 未婚化、晩婚化が進展する昨今にあつて、成婚率の増加は、出産に伴う自然増や移住定住等の社会増へと繋がることから、重要な要因と考えており、甲府市総合戦略に「若者の結婚機会の創出」として、その取組の推進を位置付けています。

新たな補助制度については、過去の助成制度の検証内容や住民ニーズ、他都市の事例等を参考にすることで調査・研究を進めてまいります。

上下水道管路の耐震化計画等について

質問 Q 市指定の緊急輸送道路における上下水道管路の現状と今後の耐震化計画、液状化対策について、どのように計画され進めていくのか、見解をお示しください。

回答 A 水道管路の耐震化は、水道施設耐震化計画に基づき、病院や避難所への供給ルート等の重要な管路の耐震化を進めており、市立甲府病院周辺の市指定の緊急輸送道路の水道管路については、引き続き計画的に進めてまいります。

また、下水道管路の耐震化は、下水道総合地震対策計画に基づき、幹線管路や避難所等の重要な排水管路の耐震化を進めており、今年度は県道甲府精進湖線の対策工事を実施し、平成30年度末までに緊急輸送道路の対策を完了させる予定となっております。

■その他の質問項目

・ごみ処理施設の跡地利用について他



日本共産党
代表質問（一括）

内藤 司朗

ブラックバイトについて

質問 Q ブラックバイトの被害を防ぐため、本市で実施している取組に加え、不利益取扱や不法労働行為に対する気づきがわかる啓発活動を広げることが必要と考えますが、見解を求めます。

回答 A ブラックバイトに関する相談は、国や山梨県において対応しているほか、本市でも、労働相談室や社会保険労務士無料相談を開催し、相談を受ける体制を整えております。なお、相談内容により違法行為が疑われる事案については、労働基準監督署において指導・監督が行われています。

啓発活動については、本市発行の「はたらく者のサポートガイド」への掲載や、SNSの活用等も含め、当事者の気づきに繋がる効果的な方法を検討してまいります。



被害想定の見直し及び避難所外避難者への支援について

質問 Q 本年4月に起きた熊本地震を踏まえ、本市でも最悪の状態を想定した被害想定の見直しが必要ではないでしょうか。また、避難所外避難者への支援を地域防災計画にも位置づけることが必要ではないでしょうか、見解を求めます。

回答 A 本市では、東海地震の被害想定をベースに防災対策を推進していますが、今後、国、県の検証に伴う災害対策基本法や山梨県地域防災計画等の見直しとの整合を図る中、本市の実情に沿った地域防災計画の見直しを図ってまいります。

また、避難所外避難者への支援については、熊本地震からの教訓を踏まえ、国が新たな指針を策定する検討に入っていることから、今後、国、県の動向を注視する中、地域防災計画への位置づけを検討してまいります。

■その他の質問項目

・災害時における市長のツイッターの活用について 他



政友クラブ
一般質問（一問一答）

岡 政吉

甲府市南部の地域づくりについて

質問

リニア駅周辺の整備計画について、山梨県と甲府市の役割分担をお示しく下さい。また、どの程度甲府市が介入できるのかお示しく下さい。

答弁

本年3月に、山梨県は、リニア環境未来都市の検討内容（素案）として、リニア駅周辺の基本的な都市機能の内容を提示するとともに、リニア駅近郊については、定住や産業等の方向性が示されたところです。

今後は、具体的な施設計画の策定を予定していることから、引き続き本市としての意見を明確に述べてまいりたいと考えております。一方、本市では、リニア開業効果を最大限に活かし、市域全体に波及させるという視点に立って、甲府市リニア活用基本構想の策定に取り組んでおり、市民の皆様のご意見を伺う中で、「国際交流都市 甲府」の実現や定住人口の増

加等、総合的な施策形成を図ってまいります。

汎用人型ロボットの活用について

質問

市民が科学を身近に感じられるよう、市役所本庁舎の受付に、試験的にロボットを配置してはいかがでしょうか、見解をお伺いします。

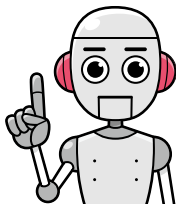
答弁

汎用人型ロボットを導入した自治体においては、窓口での案内を初め、観光名所の紹介やイベント会場等で、市のPR等に活用されているところです。

一方、現段階では、その自治体の用途・要望に合ったアプリケーションソフトの開発費の負担や運用面での不具合も見受けられます。今後については、甲府市を元気にする方策の一つとして、窓口業務等における活用策や他の業務での有用性について、他都市の状況を含め、調査・研究してまいります。

その他の質問項目

・消防操法大会の開催地について 他



政友クラブ
一般質問（一問一答）

深沢 健吾

東京オリンピック・パラリンピックに向けた取組について

質問

事前キャンプ地の誘致や交流の機会について、どのような取組を行っているか、現在の進捗状況と併せてお答えください。

答弁

本市における取組としては、事前キャンプ候補地情報登録システムへのデータ登録を平成27年度末に完了したところです。本市では、陸上競技、バドミントン、バスケットボール、バレーボール、フェンシング、柔道及びホッケーの7競技について、小瀬スポーツ公園等を練習施設として、登録を行ったところです。

今後は、山梨県や各競技団体等との連携を一層深める中で、国際大会等を通じて各競技団体が培った諸外国とのネットワークを活かした誘致活動も進めてまいりたいと考えています。



市立小中学校の防災教育について

質問

本市の小中学校においては、どのような防災教育が行われており、また今後どのように取り組んでいくのかお答えください。

答弁

各小中学校では、総合的な学習の時間等において学区危険箇所マップづくりに取り組み等、児童・生徒の発達段階や地域の実情に合わせた防災教育を実施しております。

また、保護者への引渡し訓練や教室でのシェイクアウト訓練等を実施し、児童・生徒の「危険を予測する能力」や「危険を回避する能力」の育成に取り組んでいるところです。

今後、災害発生時に、子どもたち自身が主体的に判断・行動し、自らの命を守ることができるよう、学校での防災教育の一層の充実を図ってまいります。

その他の質問項目

・就学児童の放課後の居場所やさまざまな活動の場づくりについて 他



政友クラブ
一般質問（一括）

鮫田 光一

南部地域の観光資源の活用について

質問 Q 本市南部地域の観光資源を早急かつ積極的に活用していく必要があると考えますが、見解を伺います。

答弁 A 交通の結節点となるインターチェンジを有する南部地域については、観光客も利用できる中道交流センターの整備とともに、南部地域の食資源を「甲府之証」として認定する等、積極的なプロモーションを行っています。更に右左口の里では、無料公衆無線LANの設置等、観光客の受入環境の整備にも努めています。

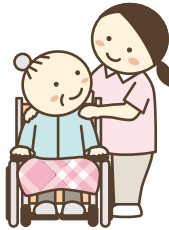
今後、開府500年や東京オリンピック・パラリンピック、信玄公生誕500年を絶好の機会と捉え、本市の多様な観光資源を活用した効果的なプロモーションを行い、更なる交流人口の増加を図ってまいります。

市民後見人の育成と社会福祉協議会との連携について

質問 Q 認知症高齢者や一人暮らしの高齢者の増加が見込まれる中、市民後見人の育成に取り組むべきと考えますが、見解をお示しください。また、甲府市社会福祉協議会との連携はどのように考えているか、お示しください。

答弁 A 本市では、甲府市社会福祉協議会を初め、山梨県弁護士会や山梨県司法書士会等の協力を得ながら、成年後見制度に関する情報交換会を開催し、各専門職団体の活動状況等の実態や市民後見人の育成に向けた課題等について、意見交換を行ったところであります。

今後、甲府市社会福祉協議会等と連携を図りながら、地域における後見ニーズの把握や養成研修の実施方法等、市民後見人の育成について検討してまいります。



その他の質問項目

・地域に元気を取り戻す支援への取組について 他



創政こうふ
一般質問（一問一答）

望月 大輔

こうふフューチャーサーチ普及促進事業の策定背景と今後の事業展開について

質問 Q 事業実施に至った経緯と今後の具体的な方針を伺います。また、この事業を更に展開し、首都圏に出た人たちに将来、帰ってきてもらえるような施策を考えていくことが重要と考えますが、見解をお伺いします。

答弁 A 本事業は、若年層の人口流出抑制と地元中小企業の人材確保に繋げていく事業であり、県外大学生等のUターン就職も視野に入れるとともに、子育て世代やシニア世代等の各ステージの就職機会づくりへと発展させていくこととしております。

今後においては、人口動態等の客観的なデータの把握・分析に努め、その結果を施策に反映させながら、若者の地元定着と新たな雇用の創出に繋げてまいりたいと考えております。

マラソン大会の開催について

質問 Q 歴史や自然が豊富にある本市において、マラソン大会を開催すべきと考えます。特に、開府500年に向けての開催は、本市の歴史にも触れることのできる良い機会に繋がると考えますが、見解をお伺いします。

答弁 A マラソン大会開催を検討する上では、長時間の交通規制による市民生活への影響、運営体制、警備方法、事業費等が大きな課題となりますので、その把握に努めるとともに、関係団体・関係機関との協議を慎重に進めてまいります。

今後は、開府500年関連事業の候補の一つとして実現の可能性を検討していくとともに、本市の地域資源を活用したスポーツ振興と経済効果や地域活性化を期待することのできるスポーツイベントについても調査・研究してまいりたいと考えております。



その他の質問項目

・子ども食堂について 他



創政こうふ
一般質問（一問一答）

向山 憲稔

卸売市場「経営戦略」の策定について

質問

他県では、市場の目指すべき方向性ととも具体的に施策を示した「市場経営戦略」を策定している市場もありますが、本市における取組を伺います。

回答

今年度については、目指すべき市場の方向性及び、取扱数量の増加等に向けた今後取り組むべき具体的な内容の精査に取り組むとともに、戦略策定の骨子となる将来の需要予測を見込んだ施設整備に係る「合理的な投資規模」を把握するため、投資額とその財源の試算を行ってまいります。

この精査した方向性と、今後取り組むべき具体的な内容や把握した投資規模等を市場関係者及び市場運営協議会へ諮る中で、本市卸売市場における「経営戦略」を平成29年度中に策定してまいります。

初期救急医療体制について

質問

新設された甲府市地域医療センターの利用実績及び運営費について、また、救急医療センターの救急医療体制の見直しについて見解を伺います。

回答

甲府市地域医療センターは、主に初期救急医療の充実を図るため、平成26年4月に供用開始しました。利用実績については、昨年度は2万4597件（前年度比485件増）となっております。

救急医療センターについては、運営状況等を勘案し、平成17年度から同額の運営費としており、財政負担については、他市町村の住民の利用状況を分析する中で検討してまいります。

また、救急医療体制の整備については、深夜帯に限らず医師の確保や一次と二次救急の連携等、救急医療全般について協議を進めています。



その他の質問項目

・甲府市人口ビジョンに基づく移住人口の増加策について 他



公明党
一般質問（一問一答）

長沢 達也

介護保険制度における住宅改修などについて

質問

かかった費用について申請により助成分が払い戻されますが、非課税世帯の方は最初から助成分は払わない受領委任払いが利用できます。そのことの市民への周知方法をお聞きします。また受領委任払いの対象者拡大を求めますが、ご所見を伺います。

回答

受領委任払いに関して、本市ホームページへの掲載やケアマネジャーへの周知等を行っております。

また、受領委任払いの対象者拡大については、住宅改修や福祉用具を購入する際は、一時的にまとまった資金が必要となることから、希望される全ての方が受領委任払いができるように、今年度中に対象者の拡大を図ってまいりたいと考えております。



プラスチック製容器包装の分別回収について

質問

事業実施までのスケジュール及び、試行回収の検証を受け確認された課題に今後どのように取り組まれていくのか、また、事業実施までの間、市民への周知等をどのように行っていくのか、お聞きします。

回答

事業実施までのスケジュールについては、8月中旬から11月上旬にかけて、地区毎に住民説明会を行うとともに、本年12月3日から分別回収を実施できるよう準備を進めてまいります。

試行回収の検証結果については、市民アンケートにおいても一定の評価をいただきましたが、容器包装の重量が軽く飛ばされやすい等の指摘がありましたことから、対応等について改めてお願いしてまいります。

市民への周知については、市内全地区で説明会を開催するとともに、自治会の組回覧等、様々な方法で行ってまいります。また、「ごみの分け方・出し方」を改定し、全戸配布してまいります。

その他の質問項目

・甲府市緑の基本計画の取組について 他



日本共産党
一般質問（一括）

清水 英知

〔仮称〕甲府市中小企業・小規模企業振興条例」について

質問 Q 条例の骨子素案の「前文」には、行き過ぎた県外資本の参入による所得の県外への移転という要因を明記すべきではないかと考えます。また、「財政上の措置」には、中小企業予算の増額を、「推進委員会」には、現場の声を反映する構成にすべきではないかと考えますが、見解を求めます。

回答 A 本市では、本年度内の条例制定に向け取組を進めています。甲府市産業振興検討委員会において、幅広い視点で精査を進めております。それと同時に本条例に基づく施策においても、限られた予算の中で効果的な事業が展開できるよう、財政面についても協議を進めてまいります。加えて、本条例の施行後においては、様々な主体で構成する（仮称）産業振興推進委員会を設置し、

条例に基づく施策の定期的な確認に努めてまいります。

商店等の改修費への助成について

質問 Q 改修費用の助成を実施することは、商店等への支援と地元工務店の仕事おこしを勧めるためにも有効な施策と考えますが、見解を求めます。

回答 A 本市では、商店街の振興・発展を図るため、アーケードや統一看板等の整備への助成及び、LED街路灯の設置費等に加え、電気料についても防犯街路灯と同様の助成を行っています。

今後の支援策については、中小企業を対象に実施した調査結果を踏まえ、どのような施策が有効か検討するとともに、商店等の改修費への助成についても先進都市の事例等を参考とする中で、その必要性を含め検討してまいります。



■その他の質問項目

・新生児聴覚検査について 他



無所属
一般質問（一括）

神山 玄太

立地適正化計画について

質問 Q これまでに中心市街地駅が開業した他都市の状況を見てみると、まちの中心的都市機能が新幹線駅周辺に移った例はありません。新旧の2つの拠点がそれぞれの役割分担のもと機能し、都市全体の価値を上げるため、様々な都市機能の立地を市域全体的な視点で再構築する、立地適正化計画の考え方を導入すべきだと考えますが見解を伺います。

回答 A 本市は、リニア駅周辺を中心に新たな拠点が形成されることになりませんが、産業の振興やまちの活性化を図る絶好の機会として今後の発展へと繋げていく必要があります。一方、立地適正化計画の考え方を導入するためには、開発許可制度の見直し等の土地利用政策への影響も懸念されることから、適合性や有効性を慎重に判断する必要があると考えております。

空き家の解消に向けた取組について

質問 Q 中心市街地の強みは、甲府の歴史とともに成長・発展し、既に都市機能が集積していることにあります。しかし、空き家がそのまま放置されているという課題があります。その解消に向けた取組、また市場流通を円滑にする組織の設置に向けた現状と今後の工程を伺います。

回答 A 空き家の解消に向けて、行政の役割は、不動産関連の専門家等への働きかけを初め、空き家の市場流通を促進する基盤の構築と実施主体の形成を支援していくことにあります。本年中に策定を目指している本市の空き家対策計画に、市場流通を図る方針を位置づけるとともに、専門家で構成する協議会を設置し、ご意見・ご提案をいただきながら、連携協力を求め、早期に空き家の市場流通を円滑に行う仕組みの構築に努めてまいります。



各常任委員会審査の概要

常任委員長
報告要旨

予算や条例など付託案件を審査した経過等の概要です。

総務委員会

◆議案第67号 平成28年度甲府市一般会計補正予算（第1号）中当委員会所管分について

個人番号カードの適用拡大はセキュリティー面等から慎重にするべきであり、その普及に行政が関与することには反対であるとの意見がありましたが、採決の結果、多数をもって当局原案のとおり可決するものと決しました。

◆議案第65号 専決処分について（甲府市市税条例等の一部を改正する条例制定について）

全員異議なく当局原案のとおり承認するものと決しました。

◆議案第71号 副市長の選任について

全員異議なく当局原案のとおり同意するものと決しました。



民生文教委員会

◆議案第66号 専決処分について（平成28年度甲府市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号））

全員異議なく当局原案のとおり承認するものと決しましたが、増加する医療費を抑制するため国民健康保険加入者の健康増進に一層努めるよう求める意見がありました。

◆議案第69号 甲府市学校職員給与条例の一部を改正する条例制定について

◆議案第67号 平成28年度甲府市一般会計補正予算（第1号）中当委員会所管分

2案については、いずれも全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しました。



経済建設委員会

◆議案第64号 専決処分について（平成27年度甲府市一般会計補正予算（第11号））

全員異議なく当局原案のとおり承認するものと決しましたが、引き続き安全対策として落石や土砂崩落等危険箇所の巡視を実施するとともに、山梨県と連携した治山工事の推進を求める意見がありました。

◆議案第68号 平成28年度甲府市地方卸売市場事業会計補正予算（第1号）

◆議案第70号 甲府市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例制定について

◆議案第72号 訴えの提起について

◆議案第67号 平成28年度甲府市一般会計補正予算（第1号）中当委員会所管分

4案については、いずれも全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しました。



環境水道委員会

付託案件はありませんでした。



平成28年6月定例会審議結果

	件名等	議決月日	結 果	政友 クラブ	創政 こうふ	公明党	日本 共産党	社会 民主党	無所属
議案第64号	専決処分について (平成27年度甲府市一般会計補正予算(第11号))	6月22日	承認	○	○	○	○	○	○
議案第65号	専決処分について (甲府市市税条例等の一部を改正する条例制定について)	//	//	○	○	○	○	○	○
議案第66号	専決処分について (平成28年度甲府市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号))	//	//	○	○	○	○	○	○
議案第67号	平成28年度甲府市一般会計補正予算(第1号)	//	可決	○	○	○	×	×	○
議案第68号	平成28年度甲府市地方卸売市場事業会計補正予算(第1号)	//	//	○	○	○	○	○	○
議案第69号	甲府市学校職員給与条例の一部を改正する条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○
議案第70号	甲府市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○
議案第71号	副市長の選任について	//	同意	○	○	○	○	○	○
議案第72号	訴えの提起について	//	可決	○	○	○	○	○	○
日 程 追 加	議長選挙について	//	当選	投票の結果 第97代議長当選者 清水 仁					
日 程 追 加	副議長選挙について	//	//	投票の結果 第108代副議長当選者 岡 政吉					
甲議第4号	常任委員会委員の選任について	//	選任	○	○	○	○	○	○
甲議第5号	議会運営委員会委員の選任について	//	//	○	○	○	○	○	○
日 程 追 加	甲府地区広域行政事務組合議会議員の補欠議員の選挙について	//	当選	○	○	○	○	○	○
日 程 追 加	東八代広域行政事務組合議会議員の補欠議員の選挙について	//	//	○	○	○	○	○	○
甲選第4号	北奥仙丈外二山恩賜県有財産保護組合議会議員の補欠議員の選挙について	//	//	○	○	○	○	○	○

○賛成・×反対

政友クラブ ◎荻原隆宏 池谷陸雄 原田洋二 大塚義久
 廣瀬集一 鈴木 篤 岡 政吉 坂本信康
 長沼達彦 小澤 浩 末木咲子 深沢健吾
 藤原伸一郎 鮫田光一
 創政こうふ ◎桜井正富 金丸三郎 清水 仁 山中和男
 天野 一 小沢宏至 望月大輔 向山憲稔

公 明 党 ◎中村明彦 兵道顕司 植田年美 佐野弘仁
 長沢達也
 日本共産党 ◎内藤司朗 清水英知 木内直子
 社会民主党 山田 厚
 無 所 属 神山玄太

◎は会派代表者

◆常任委員会委員の選任者…16ページに掲載

◆議会運営委員会委員の選任者

委員長 原田洋二 副委員長 山中和男

荻原隆宏 鈴木 篤 坂本信康 長沼達彦 桜井正富 望月大輔
 佐野弘仁 長沢達也 内藤司朗 神山玄太

◆甲府地区広域行政事務組合議会議員の補欠議員の選挙当選者

池谷陸雄

◆東八代広域行政事務組合議会議員の補欠議員の選挙当選者

池谷陸雄

◆北奥仙丈外二山恩賜県有財産保護組合議会議員の補欠議員の選挙当選者

神宮司洋紀

人事案件

次のとおり同意されました。

副市長の選任



きしかわまさかず
岸川仁和

(敬称略)

平成28年6月定例会請願審査結果

	番 号	件 名	付託委員会	結 果
請	第27-6号	沖縄県民の声に共感し地方自治の堅持を国会と政府に求める意見書提出を求める請願	総 務	継続審査
願	第28-1号	安全保障関連法の廃止、または再検討を求める意見書の提出を求める請願	//	//

制度の各調査研究会の行政視察

調査研究会とは

平成 27 年 6 月、改選後初めての本会議を終えてから間もなく、議会の活性化を図るためにどのような取組を行っていくか、検討を始めました。

以後、8 回の協議を重ねた結果、議員が自らの調査・研究をもとに議論を行っていく場として「調査研究会」を設置することとし、12 月に市政の重点課題として「リニア中央新幹線」「中核市」に係る調査研究会と、議会内部の課題である「議会制度」に係る調査研究会の計 3 つの調査研究会を設置いたしました。

リニア中央新幹線 調査研究会

会 長 金丸三郎
副会長 長沼達彦
委 員 池谷陸雄
藤原伸一郎
小沢宏至
植田年美
山田 厚
原田洋二
鮫田光一
向山憲稔
清水英知

【視察報告（概要）】

5 月 25 日・26 日、当調査研究会の課題の一つであるリニア駅周辺のまちづくりの研究として「新幹線駅周辺のまちづくり」について調査を行いました。

長野県佐久市（佐久平駅）では、駅周辺で土地区画整理を施行し、テーマに沿った地域が形成され、定住人口増加など様々な面に事業効果が表れています。

群馬県みなかみ町（上毛高原駅）では、町長自ら駅周辺の振興に関する事業経緯について

の実情を詳細に御説明くださり、改めて課題を認識できました。群馬県高崎市（高崎駅）では、高速交通の拠点として、更に利便性向上を図る駅前整備や駅周辺の開発を推進しています。委員からは、「駅と市街地を結ぶ 2 次交通への取組」「経年劣化による駅舎の改修財源」「ストローク効果への懸念」など多くの質問がありました。

【これまでの取組】

- 平成28年1月13日 第1回調査研究会
・リニア中央新幹線の現状について当局より説明等
- 2月10日 第2回調査研究会
・甲府市リニア活用策検討委員会第2回会議の概要報告等
- 4月21日 第3回調査研究会
・甲府市リニア活用策検討委員会第3回会議の概要報告等
・講演「リニア中央新幹線が山梨に決まるまで」（講師：堀内昭司氏）
- 5月25日 第4回調査研究会（行政視察）
～26日



リニア中央新幹線・中核市・議会

中核市調査研究会

会長 大塚義久
副会長 長沢達也
委員 荻原隆宏 鈴木 篤
小澤 浩 末木咲子
山中和男 天野 一
中村明彦 内藤司朗
神山玄太

【視察報告（概要）】

5月12日・13日、当調査研究会の課題の一つである「中核市移行と移行後の検証」について、群馬県前橋市（平成21年移行）と千葉県柏市（平成20年移行）を視察し、中核市移行の概要及び保健所設置、更には委議事務や移行による市民メリット等について調査を行いました。

柏市においては、実際に保健所を見学し、検査室等の機器や設備について具体的な説明を受けるとともに、運営していく上での現場における課題について確認しました。

委員からは、「重要課題である専門職員の確保については、山梨県と連携を図るなど、関係機関と協力体制を早期に整える

必要がある。「市民周知のほか、様々な課題が山積しているため、着実な移行体制の構築が必要。」などの感想がありました。



【これまでの取組】

平成28年1月22日 第1回調査研究会
・中核市の現状について当局より説明等
5月12日 第2回調査研究会（行政視察）
～13日

議会制度調査研究会

会長 廣瀬集一
副会長 佐野弘仁
委員 坂本信康 深沢健吾
桜井正富 望月大輔
兵道顕司 木内直子

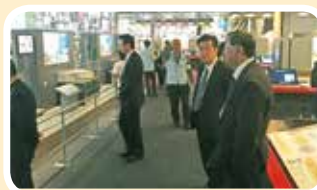
【視察報告（概要）】

4月27日・28日、当調査研究会の課題の一つである「市議会における災害発生時の対応」について、既に対応要領を作成している兵庫県西宮市を視察し、災害時の連絡方法や議会等で設置する災害対策支援本部と市当局の災害対策本部との関係等について調査を行いました。

また、阪神・淡路大震災の経験と教訓に基づき、安全・安心な市民協働・減災社会の実現に貢献すること等を目的に設置された、神戸市の「人と防災未来センター」を訪問し、防災上の課題を確認してきました。

委員からは、「いつ大規模災害が起きるかわからない状況なので、早急に対応策を決める必要がある。」「連絡体制の強化、地域防災力の強化や、住民間の

自助努力が必要。」などの感想がありました。



【これまでの取組】

平成28年 2月 2日 第1回調査研究会
・甲府市の防災対策の現状について当局より説明等
4月27日 第2回調査研究会（行政視察）
～28日
5月17日 第3回調査研究会
・視察の成果について等

常任委員会の構成

民生文教委員会

福祉保健部・子ども未来部・市立甲府病院・教育委員会、市民部のうち国民健康保険に関するものを調査します。



副委員長
天野 一
創政こうふ



委員長
長沼達彦
政友クラブ



委員
望月大輔
創政こうふ



委員
深沢健吾
政友クラブ



委員
末木咲子
政友クラブ



委員
神山玄太
無所属



委員
木内直子
日本共産党



委員
佐野弘仁
公明党

総務委員会

市長直轄組織・総務部・企画部・市民部（国民健康保険を除く）・会計室・議会事務局・公平委員会・選挙管理委員会・監査委員に関するものを調査します。



副委員長
兵道顕司
公明党



委員長
荻原隆宏
政友クラブ



委員
岡 政吉
政友クラブ



委員
廣瀬集一
政友クラブ



委員
池谷陸雄
政友クラブ



委員
内藤司朗
日本共産党



委員
清水 仁
創政こうふ



委員
桜井正富
創政こうふ

環境水道委員会

環境部・上下水道局に関するものを調査します。



副委員長
長沢達也
公明党



委員長
坂本信康
政友クラブ



委員
藤原伸一郎
政友クラブ



委員
鈴木 篤
政友クラブ



委員
大塚義久
政友クラブ



委員
山田 厚
社会民主党



委員
小沢宏至
創政こうふ



委員
山中和男
創政こうふ

経済建設委員会

産業部・建設部・農業委員会に関するものを調査します。



副委員長
小澤 浩
政友クラブ



委員長
中村明彦
公明党



委員
金丸三郎
創政こうふ



委員
鮫田光一
政友クラブ



委員
原田洋二
政友クラブ



委員
清水英知
日本共産党



委員
植田年美
公明党



委員
向山憲稔
創政こうふ

《 次回の定例会は9月開催予定です
詳細は5ページ 》

